

生活を変える

山添村立山添中学校 三年

今本 帆風

みなさんは毎日使っている水を大切にしていますか。一日に一人が使っている水の量は何リットルなのか知っていますか。私は、毎日使う水なので節水を心がけています。蛇口をひねると必ずきれいな飲める水が出てくることに感謝しています。

しかし、私の家族の中にも水を無駄づかいしている人がいます。なので一日に一人が使う水の量を調べてみました。すると約三百リットルと書いてあり、とても驚きました。その排水が流れていくのは下水処理場ですが、一部の排水は、川や海に流されているそうです。

「うわあ、めっちゃきれい。」このように思ったのは六年ぐらい前のことです。私の家の近くには田んぼがあり、川が流れています。私は夏になるとよく、祖母と妹といっしょにホテルを見に行っていました。私はホテルの

きれいな光を出すところが好きです。見に行ったときは何十匹、何百匹も飛んでいたのを覚えています。

今では、とても少なくなっています。私の村では、「ホテル祭り」というものがありました。しかし、ホテルの数が減り、人工で育てなければいけないぐらいになったので、今は行われていません。祖父にどうしてなのか聞いてみました。祖父は、

「やっぱり、水が汚れてきてるからなんやろな。」

と言っていました。川の水がにごっていたり、泡が浮いているところも見ることがあります。油や洗剤をそのまま流しへ捨てていけば、川はどんどん汚れていきます。私にも水の無駄使い、石けんの使いすぎなど原因はあると思います。

でも、人間の生活のせいで他の生き物まで

傷つけてしまうのはよくありません。私は、
普段の水の使い方を直せばどんなことでも改
善していけるのではないかと思っています。
教科書で大都市の中心部でホタルが大発生
させたという話を読みました。私は初めて読
んだとき、大都市の中心部なのにホタルが住
んでいることに驚きました。私の想像では、
都会は人が多く、ビルなどが立ち並び、きれ
いな川や森林がほとんどないイメージがあり
ます。その文章には、川の水をきれいに保つ
工夫がされていることが書かれていました。
それは、住宅地に下水道を通して、汚れた水
が川に入らないようにした工夫です。生活排
水が川に入らないようにするだけで全く違う
なと思います。もう一つは、みんなでクリ
ーンキャンペーンを行うことです。ポイ捨て
された空き缶などを拾うことはとても大切だ
なと思います。生活を変えれば、身の回りの
世界も変わっていくのではないのでしょうか。
私は水が毎日きれいなのは、地域の人の協
力と、いろんな人たちの工夫があつてできた
ものだと思います。私は、ホタルが減ってい
ることを実際に見て、水への考え方が変わり

ました。水は人間だけが必要としているもの
ではないこと。水をきれいにするために、自
分の生活を環境に優しくすること。私はこれ
からも水を大事に大切に使うていきます。